

ガイドラインに基づく「事業者向け児童発達支援、放課後等デイサービス自己評価」及び「保護者向け児童発達支援、放課後等デイサービス評価」の実施結果について

児童発達支援事業所 ぱすてる

1 評価の実施にあたって

平成28年4月にオープンして、4年が経過しようとしています。

その間、皆様のお力をお借りしながら、少しずつ安定した状況を得て、活動内容も充実してきました。

保護者の皆様にご提出いただいたアンケート結果を参考に、今後の方向性を見出し、より良い支援が出来るよう努めてまいりたいと考えています。

○実施時期 両調査とも令和2年2月

○実施対象 利用児童保護者様（兄弟で利用されている場合は一枚のみ調査票配布）
事業所職員

○調査項目 厚生労働省のホームページ「児童発達支援、放課後等デイサービスガイドライン」参照

2 「事業者向け児童発達支援、放課後等デイサービス評価」結果について

詳細は、事業者向け児童発達支援、放課後等デイサービス自己評価表の改善目標、工夫している点などの欄に記載。

3 「保護者向け児童発達支援、放課後等デイサービス評価」結果について

○ 環境・体制整備

前年度より利用児童が増えているため、室内のスペースがやや狭い。そのため庭にテントを設置したり、外での活動を行ったりしてスペースの確保を図っている。

ただ、その場合スタッフが中と外に分散されるため、スタッフは安全面に配慮しながら支援している。

危険な場所が目立つように、段差にペンキを塗ったり、クッションシートを貼ったりして対応した。

○ 適切な支援の提供

支援計画及び活動プログラムに関しては、高い評価をいただいている。

課外活動に関しては、利用人数が増えた事で十分に行えていない部分がある。

地域との交流については、今年度より地域のゴミ拾いを行っており、住民に出会うと大きな声であいさつができています。

今後、鳴門市のスポーツ大会に希望があれば参加していきたい。

○ 保護者への説明責任等

支援の内容、利用者負担については、契約の折、重要事項説明書において説明させていただいている。

行事等については、定期的に発行している「ぱすてるだより」をホームページに掲載したり、フェイスブックにて情報を発信していきたい。

○ 非常時の対応

今年度は、業者に依頼し水消火器を使用しての消防訓練を行った。

南海トラフ地震の発生の可能性が叫ばれている今、今後も定期的に避難訓練を行っていきたい。

○ 満足度

満足度は、概ね高い評価をいただいている。

今後も、保護者の皆様のご期待に沿えるよう、スタッフそれぞれが日々研鑽し、よりよい支援ができるよう努めていきたいと考えている。

※ 今回の調査により、以上の結果と今後の目標を得る事ができました。

今回ご協力をいただきました保護者の皆様、ありがとうございました。